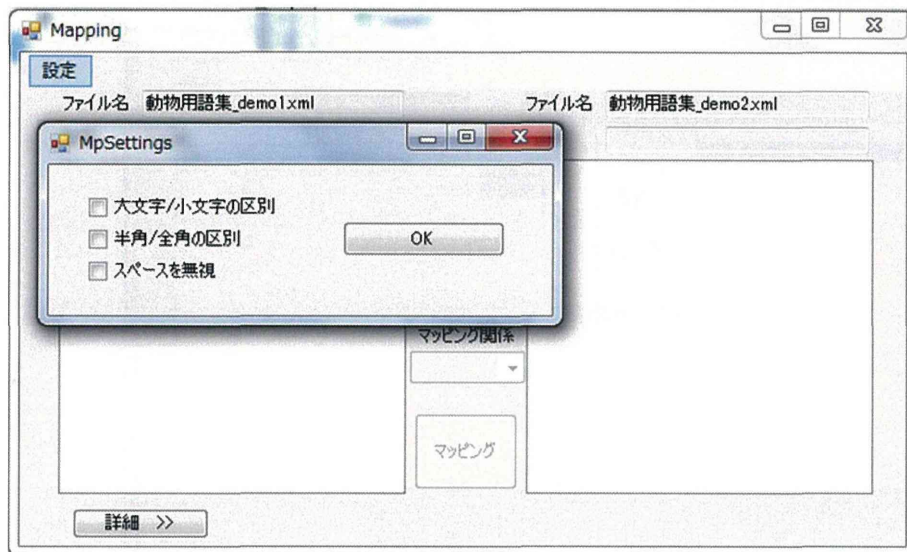
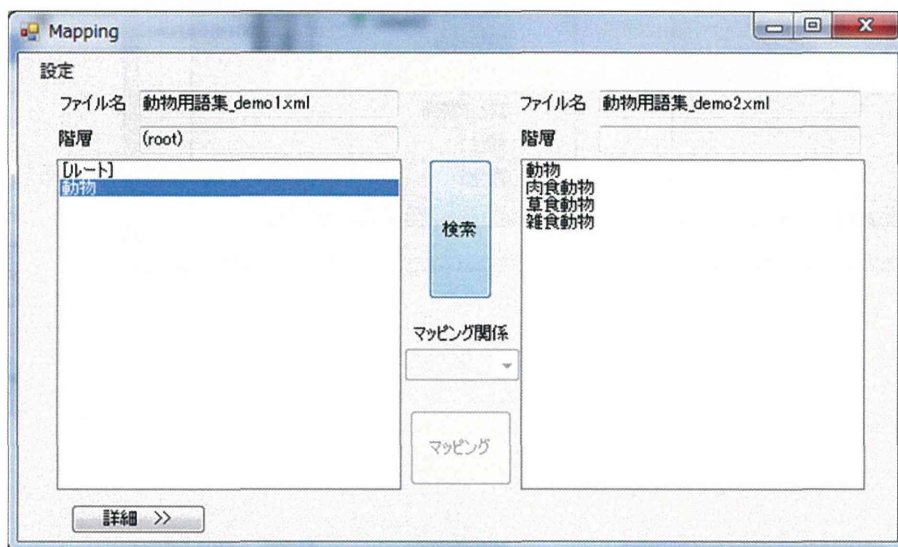


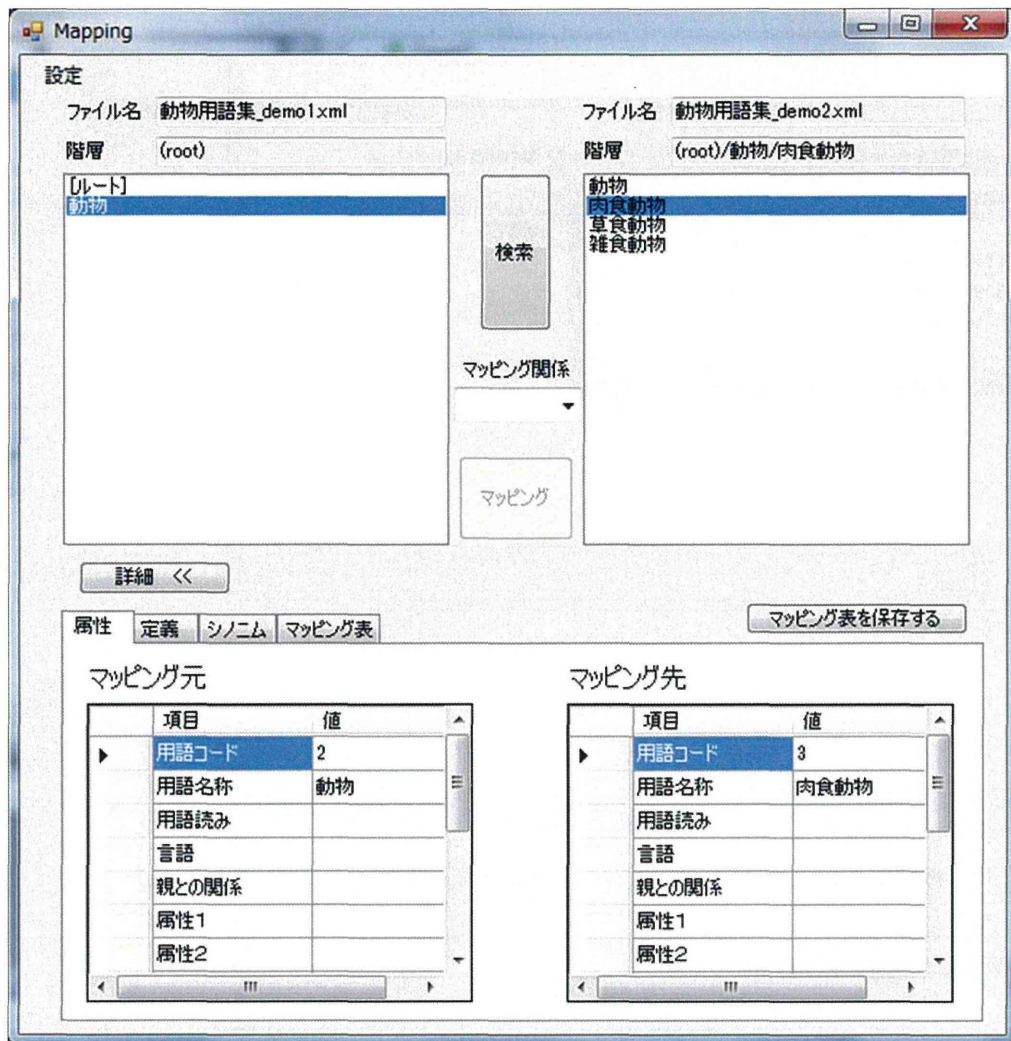
- ④ 「設定」をクリックすると、ウィンドウが表示され、マッピング対象となる用語を検索するときの検索内容を設定できます。



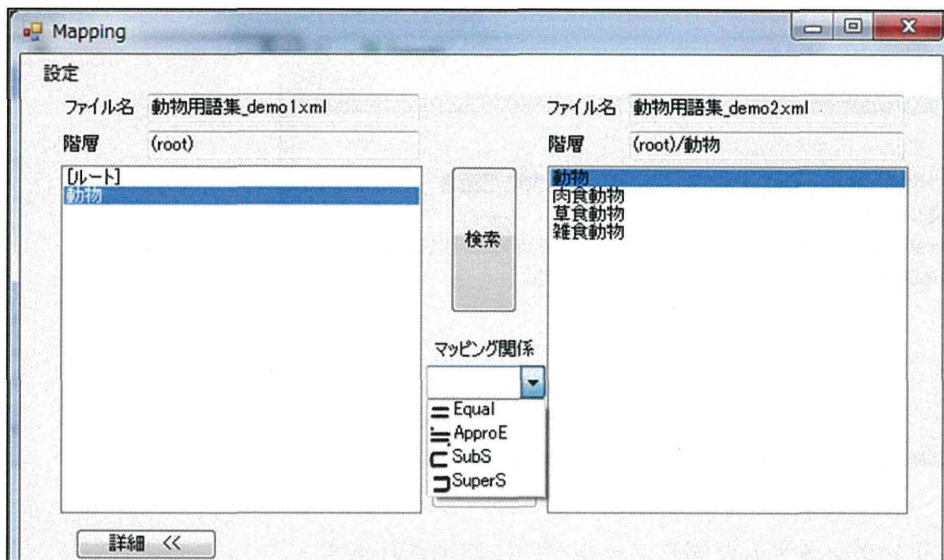
- ⑤ マッピングする用語を選択し、「検索」をクリックします。右画面にマッピングされる用語が表示されます。



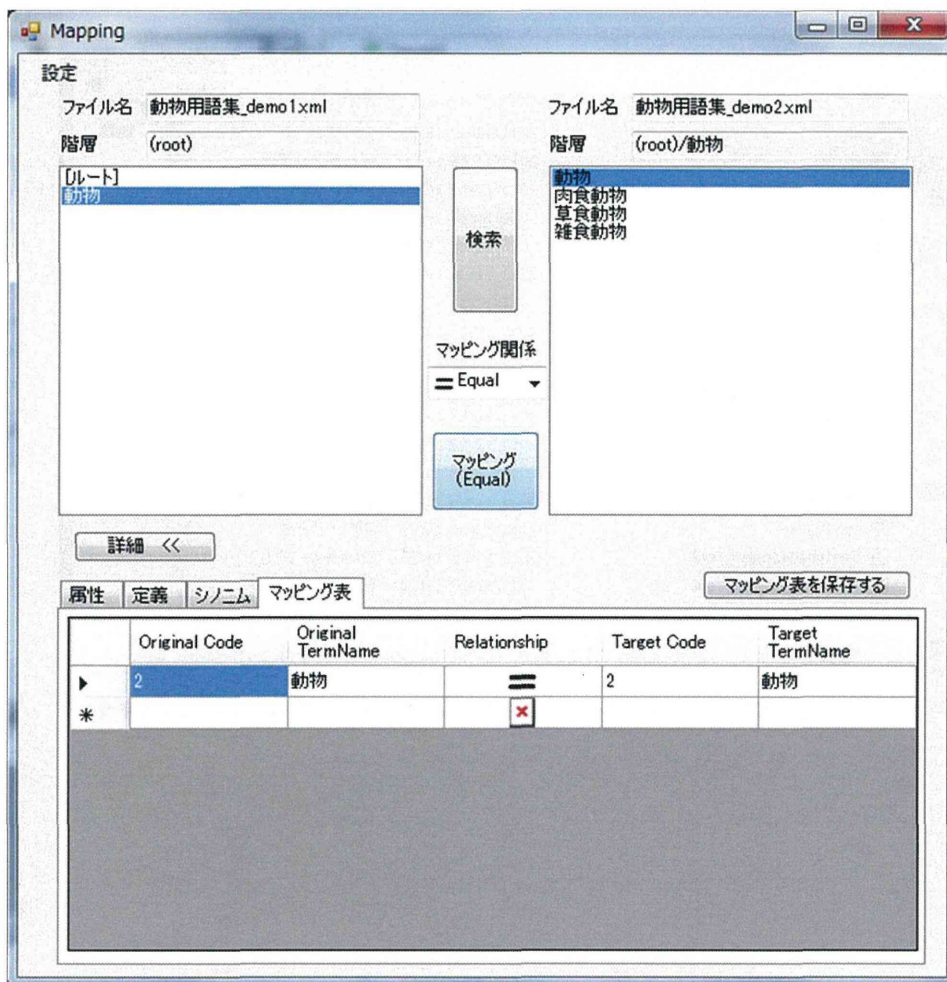
⑥ 「詳細」をクリックすると、選択した各用語の属性等の内容が表示されます。



⑦ マッピングする用語同士の関係を「マッピング関係」のプルダウンより選択する。



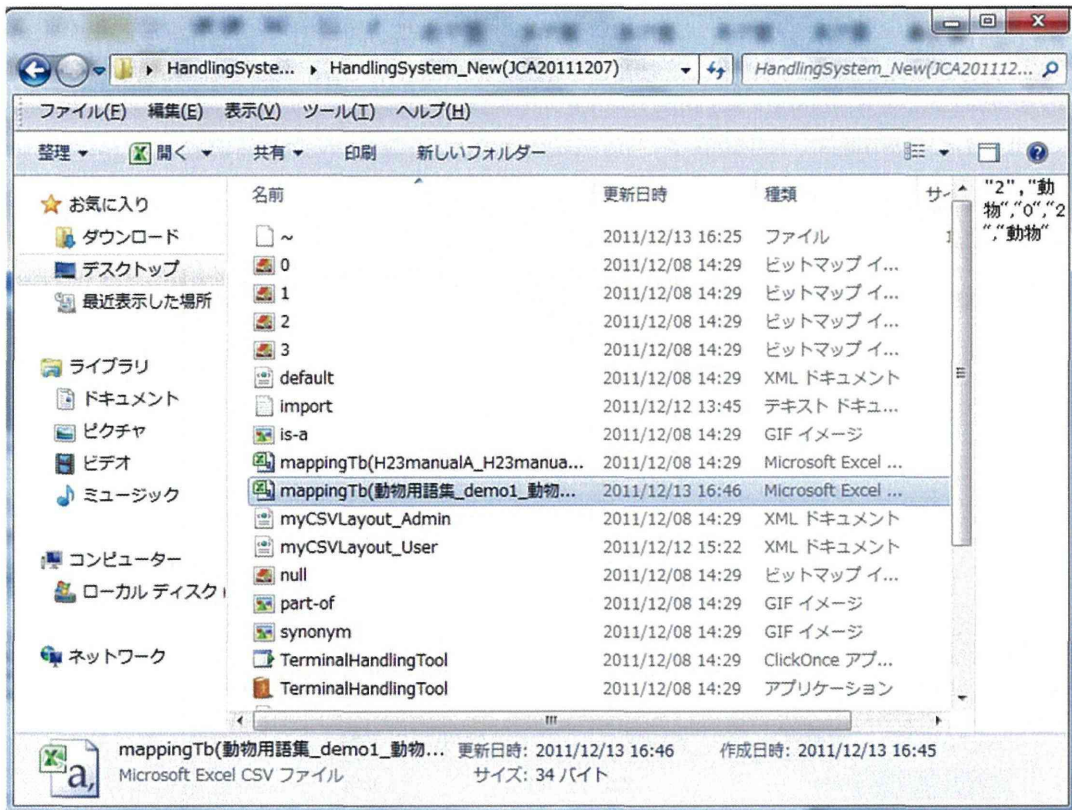
⑧ 「マッピング」をクリックすると、マッピング結果が「マッピング表」に表示されます。



- ⑨ 「マッピング表を保存する」を押すと、下記のウィンドウが表示され、保存することが出来ます。



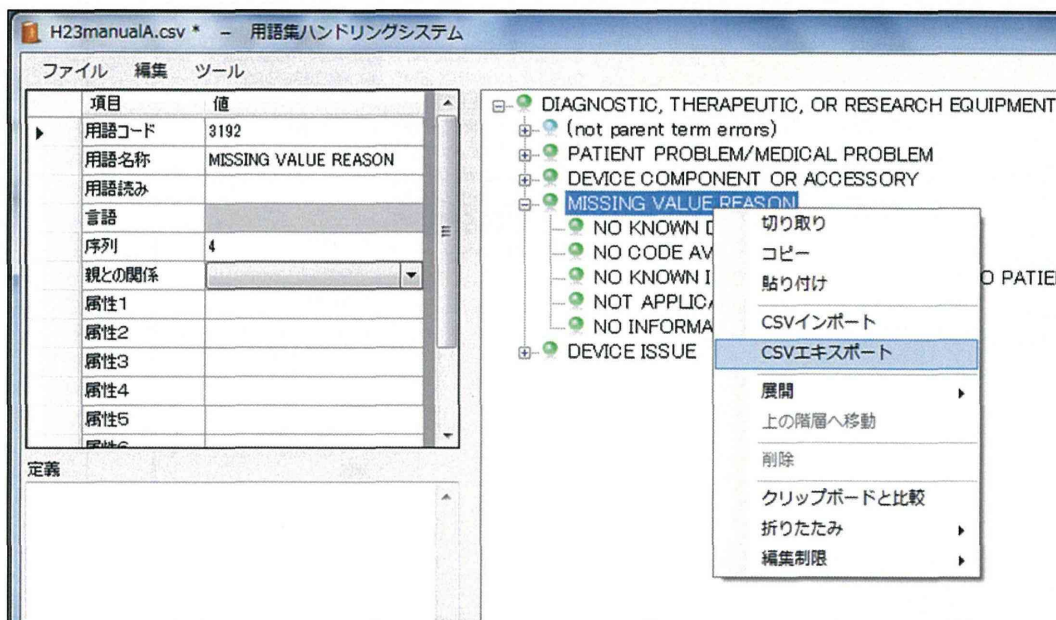
※ ハンドリングシステムと同じフォルダ内に格納されます。



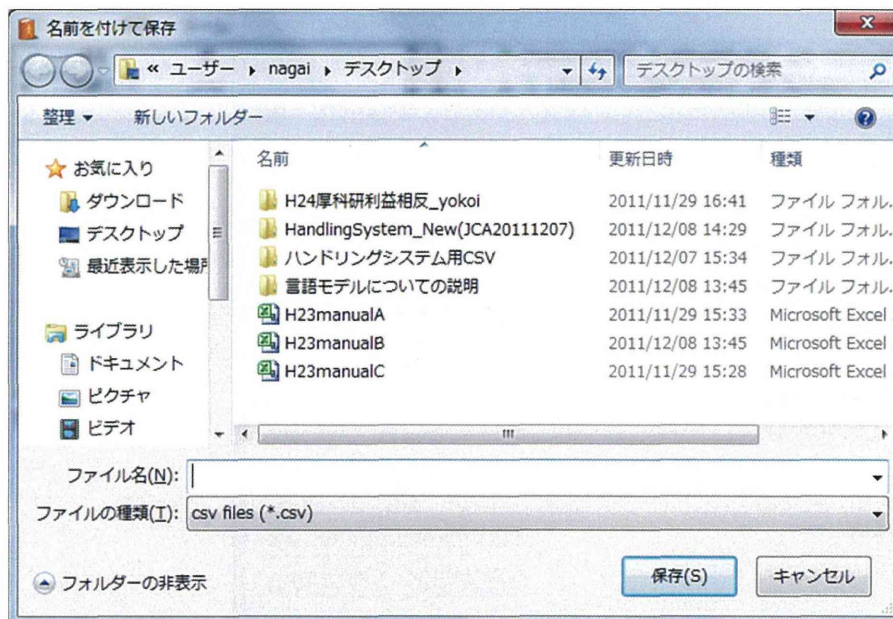
6.14. 用語の CSV エクスポート機能

用語単位の CSV ファイル形式での保存をします。

- ① CSV エクスポートを行いたい用語を選択し、右クリックをするとメニューが表示されます。「CSV エクスポート」をクリックします。

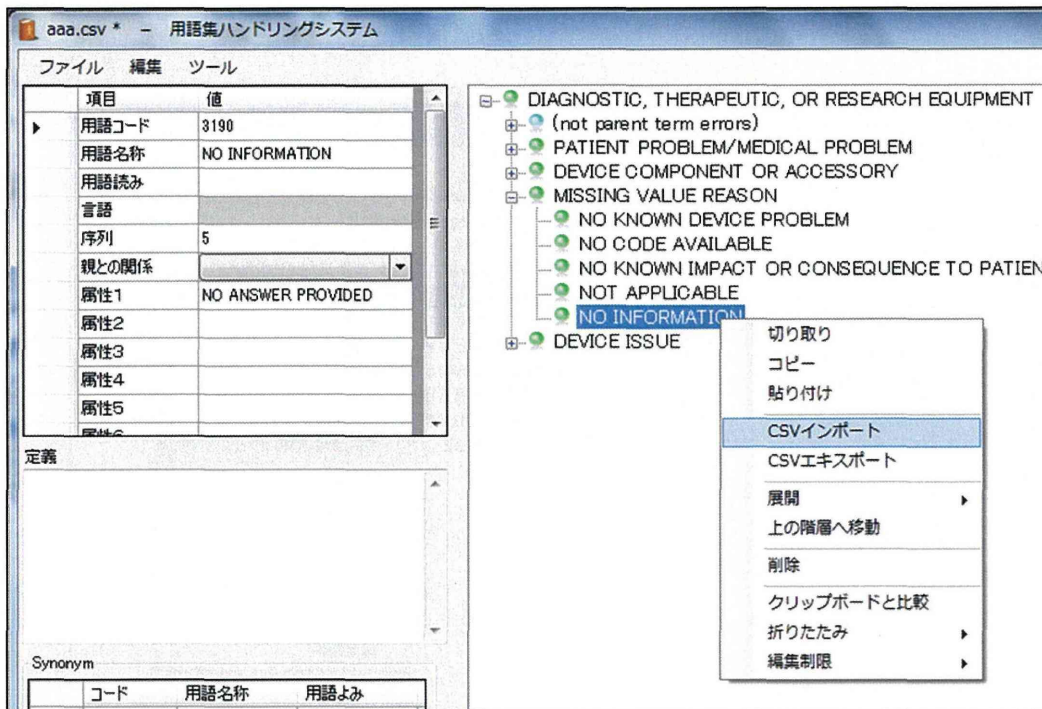


- ② ファイル名を入力し、「保存」ボタンをクリックします。

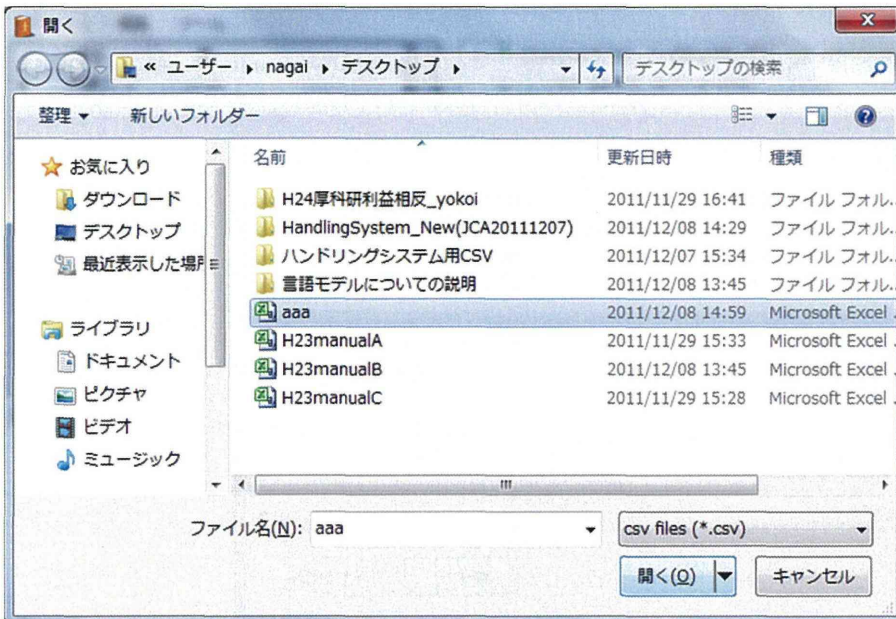


6.15. 用語の CSV インポート機能

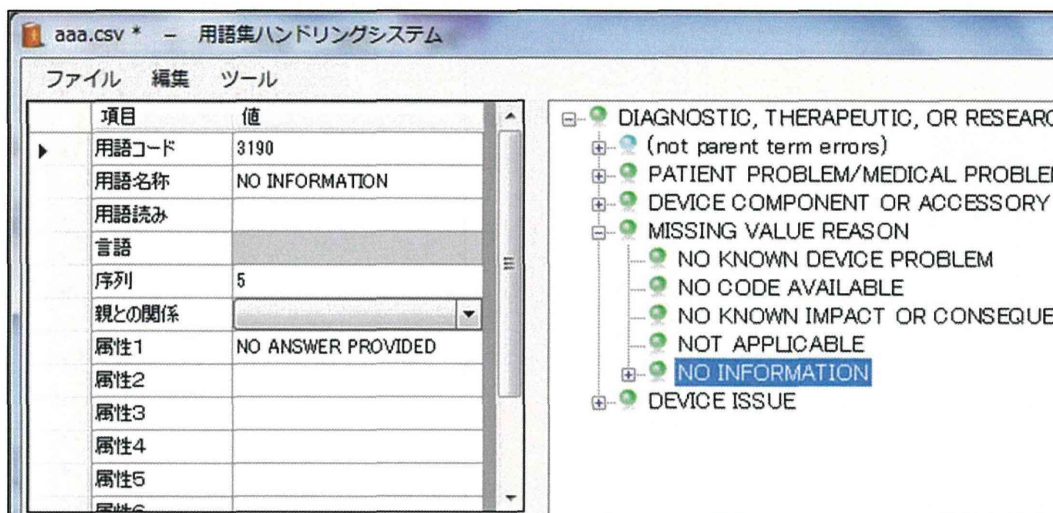
- ① CSV インポートを行いたい用語を選択し、右クリックをするとメニューが表示します。
「CSV インポート」をクリックします。



- ② 取り込む CSV ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

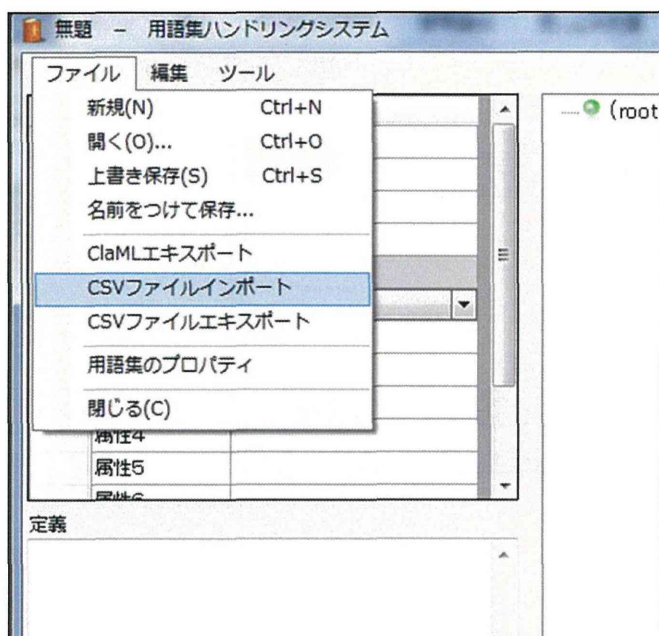


- ③ CSV ファイルを開くと、次のように「親」となる用語が表示され、CSV ファイルのインポートは完了です。

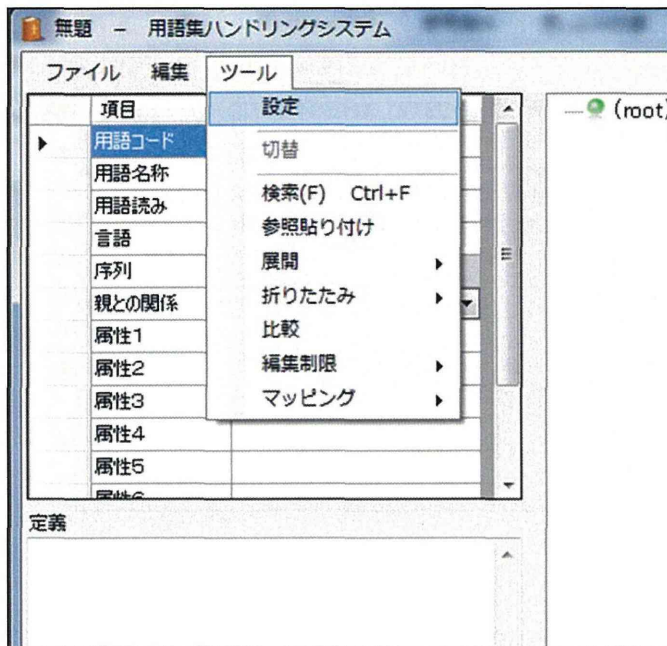


6.16. CSV ファイルインポート機能

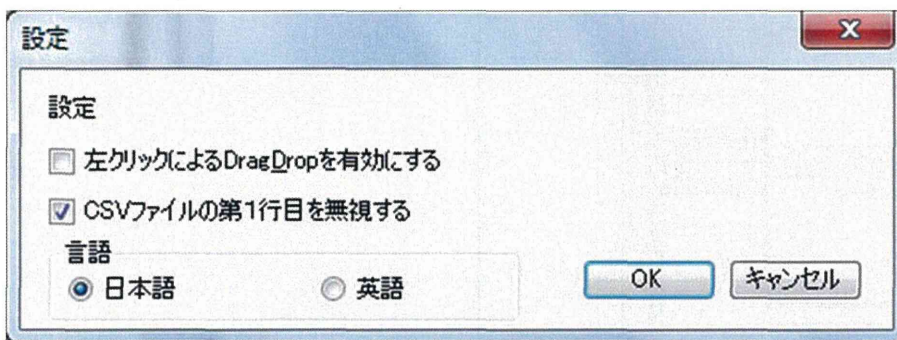
- ① 「CSV ファイルインポート」をクリックし、CSV ファイルを選択する。



※ ①作成した CSV ファイルの1行目に項目名を記入している場合は、「ツール」→「設定」をクリックします。

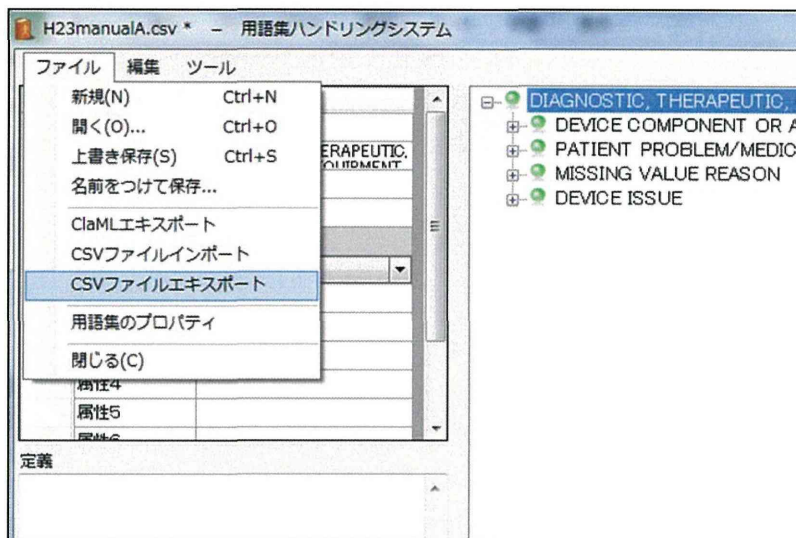


②「CSV ファイルの第1行を無視する」にチェックし、「OK」ボタンをクリックしてください。

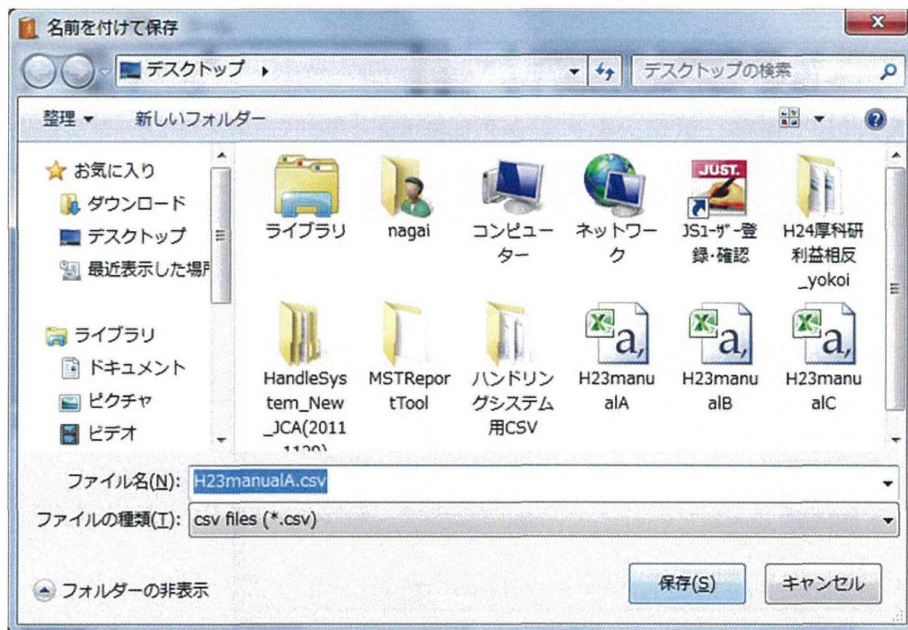


6.17. CSV ファイルエクスポート機能

- ① 「ファイル」 → 「CSV ファイルエクスポート」 を選択します。



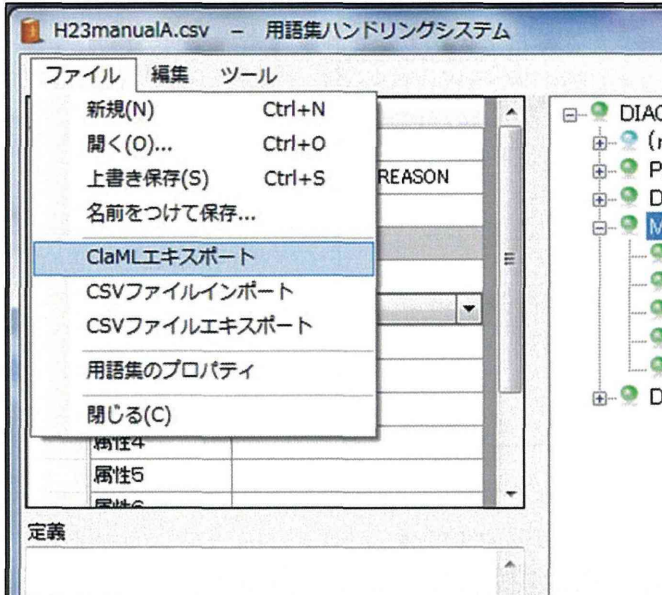
- ② ファイル名を入力し、「保存」ボタンをクリックします。



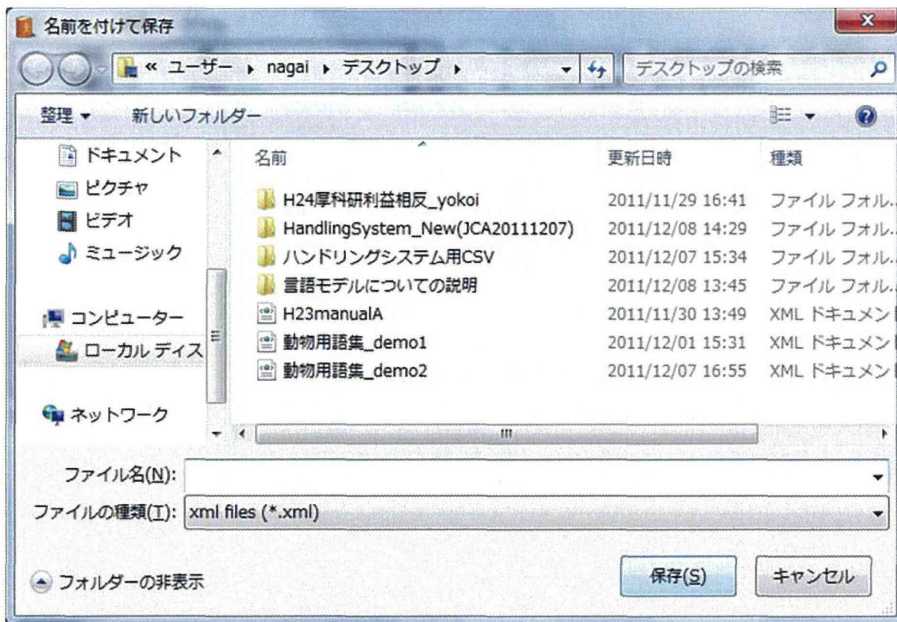
6.18. ClaML エクスポート機能

本システムは用語集を ClaML 形式でエクスポートすることが可能です。

- ① 「ファイル」 → 「ClaML形式でエクスポート」 を選択します。



- ② ファイル名を入力し、「保存」ボタンをクリックします。



6.19. 用語集の編集履歴管理機能

以下編集作業の履歴を保存する。

※ 編集履歴は、用語集を「閉じる」、「保存」、「エクスポート」時に自動的に「〇〇_history.csv」という名前で出力されます。

追加

削除

移動（ドラッグ&ドロップ、切り取り・コピー・貼り付け等）

※ 貼り付けの作業は、下記表の追加として表示する。通常用語追加を区別するため、元コードを表示する。

編集（左ペインでの編集作業による内容変更）

操作区分	意味
EB(Order No.)	編集前の状態
EA(Order No.)	編集後の状態
MB(Order No.)	移動前の状態
MA(Order No.)	移動後の状態
+	追加
-	削除
+ Copy from (コード No.)	追加 (コピー)

A	B	C	D	E	F	G	H	I
1 ユーザ	操作区分	日時	区分	コード	親コード	階層		序列
2 kagawa	+	2011/12/1 11:10	用	3277	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/(new)		
3 kagawa	EB(1)	2011/12/1 11:10	用	3277	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/(new)		
4 kagawa	EA(1)	2011/12/1 11:10	用	3277	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NEW TEST		
5 kagawa	EB(2)	2011/12/1 11:10	用	3277	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NEW TEST		
6 kagawa	EA(2)	2011/12/1 11:10	用	3277	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NEW TEST		
7 kagawa	EB(3)	2011/12/1 11:10	用	3277	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NEW TEST		
8 kagawa	EA(3)	2011/12/1 11:10	用	3277	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NEW TEST		
9 kagawa	+	2011/12/1 11:10	シノニム	3278	3277			
10 kagawa	+ Copy from (コード: 3277)	2011/12/1 11:11	用	3279	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NEW TEST ~ のコピー		
11 kagawa	+	2011/12/1 11:11	参	3277	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NEW TEST		
12 kagawa	MB(4)	2011/12/1 11:11	用	3277	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NEW TEST		
13 kagawa	MA(4)	2011/12/1 11:11	用	3277	3190	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NO INFORMATION/NEW TEST		
14 kagawa	-	2011/12/1 11:11	シノニム	3280	3279			
15 kagawa	-	2011/12/1 11:11	用	3279	3192	DIAGNOSTIC, THERAPEUTIC, OR RESEARCH EQUIPMENT/MISSING VALUE REASON/NEW TEST ~ のコピー		

I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y
1 序列	名称	読み	定義	言語	親との関係	属性数	属性1	属性2	属性3	属性4	属性5	属性6	属性7	属性8	属性9	属性10
2	6 (new)					0										
3	6 (new)					0										
4	6 NEW TEST					0										
5	6 NEW TEST					0										
6	6 NEW TEST					1	Size									
7	6 NEW TEST					1	Size									
8	6 NEW TEST		This is a test!			1	Size									
9	New Synonym															
10	7 NEW TEST ~ のコピー		This is a test!			1	Size									
11	8 NEW TEST		This is a test!			1	Size									
12	6 NEW TEST		This is a test!			1	Size									
13	1 NEW TEST		This is a test!			1	Size									
14	New Synonym ~ のコピー															
15	6 NEW TEST ~ のコピー		This is a test!			1	Size									

6.20. 用語の編集制限機能

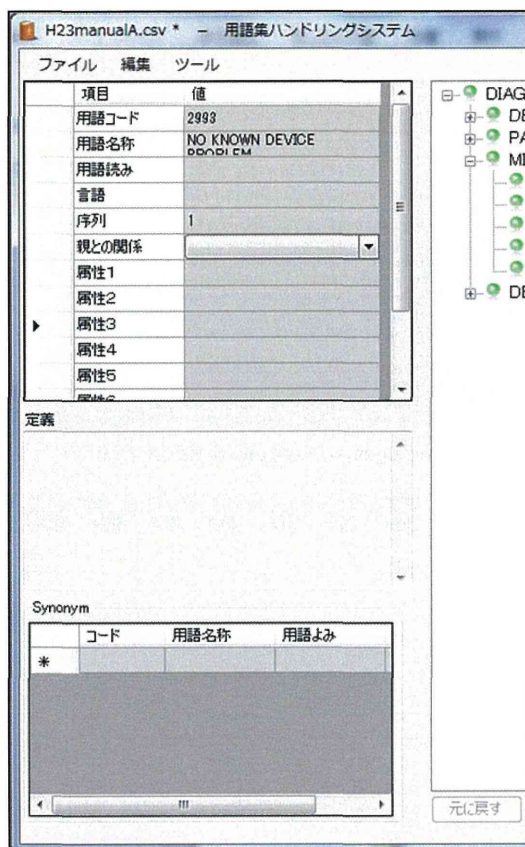
用語集中の編集をある用語のみ制限することができる。

① 編集を制限する用語を選び、「ツール」→「編集制限」→「制限」を選択します。

※ 「解除」も同様に行います。



② 選択した用語の編集画面が灰色になり、編集できなくなります。



付録. .NET Framework 3.5 のインストール方法

本システムを利用するためには.NET Framework 3.5 がインストールされている必要があります。

□ USB からのインストール方法

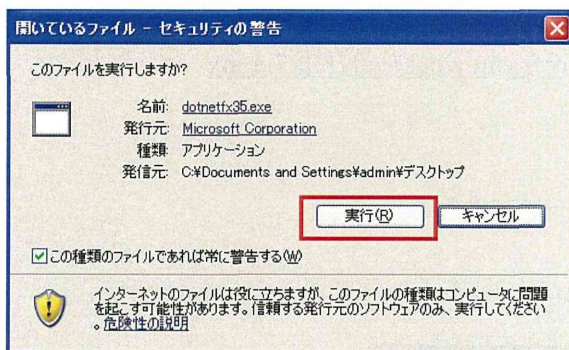
- ① 配布した USB 内にあるアイコンをデスクトップにコピーし、ダブルクリックして下さい。



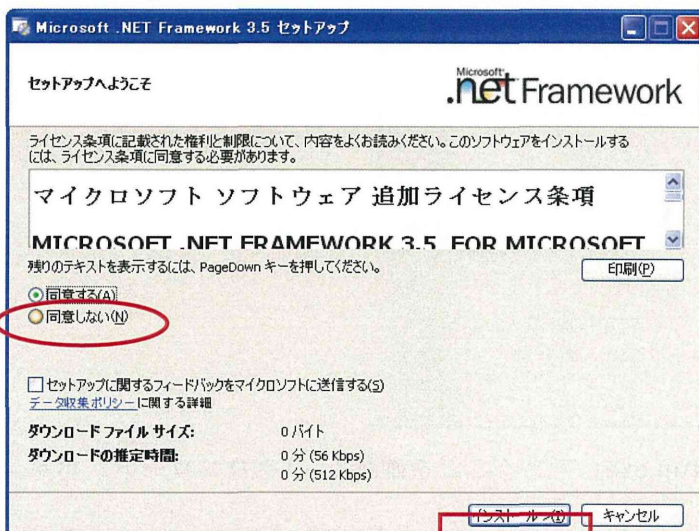
dotnetfx35.exe

ファイル名 : dotnetfx35.exe

- ② 次の画面が表示されるので「実行」をクリックします。



- ③ 使用ライセンスを確認して下さい。問題がなければ「同意する」を選択して、「インストール」ボタンをクリックして下さい。



- ④ インストールが開始します。



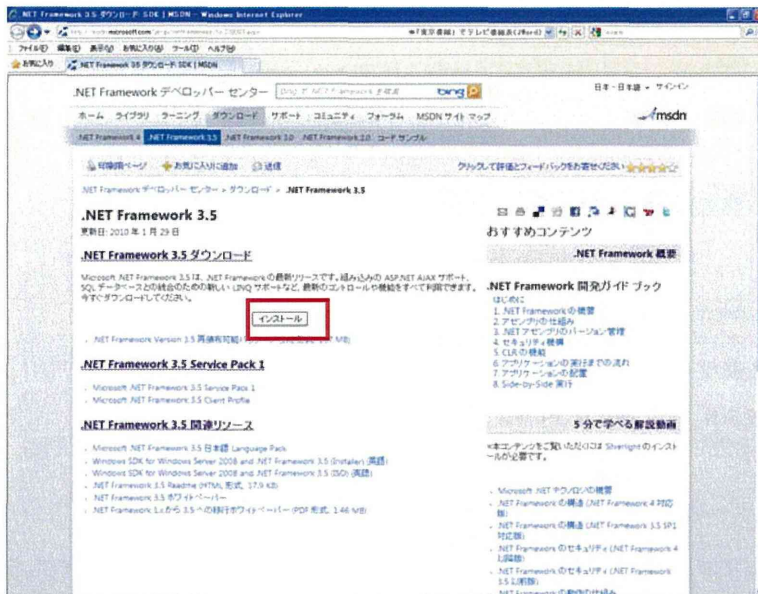
□ URL からのインストール方法

アドレス : <http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/cc378097.aspx>

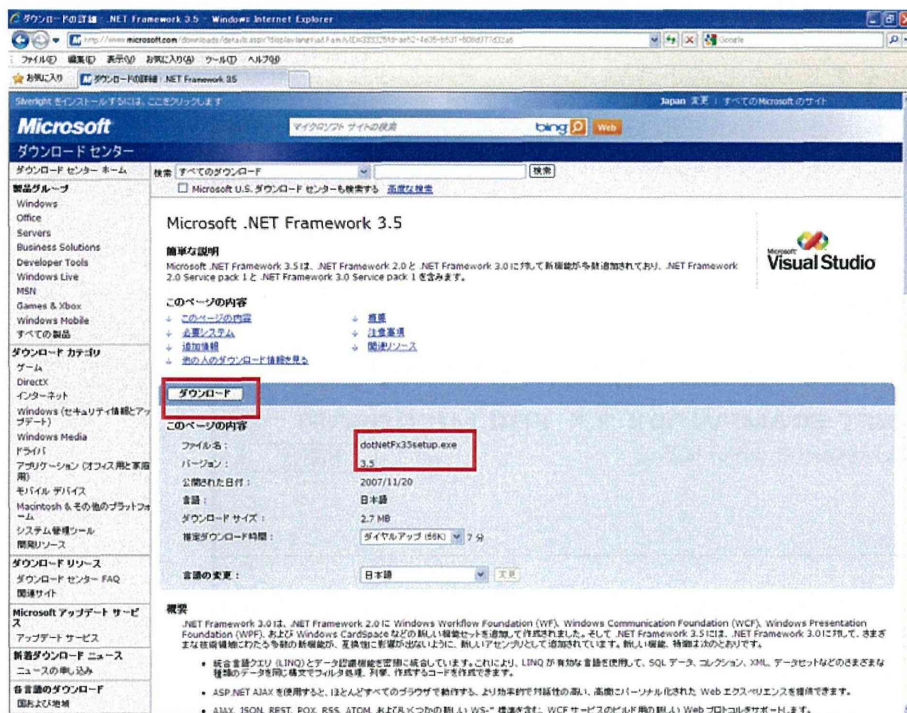
ファイル名 : dotNetFx35setup.exe (2.7 MB)

① 上記のアドレスからダウンロードセンターにアクセスします。

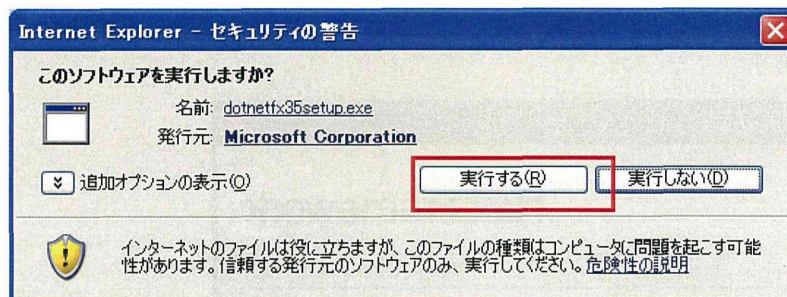
② 「インストール」 ボタンをクリックします。



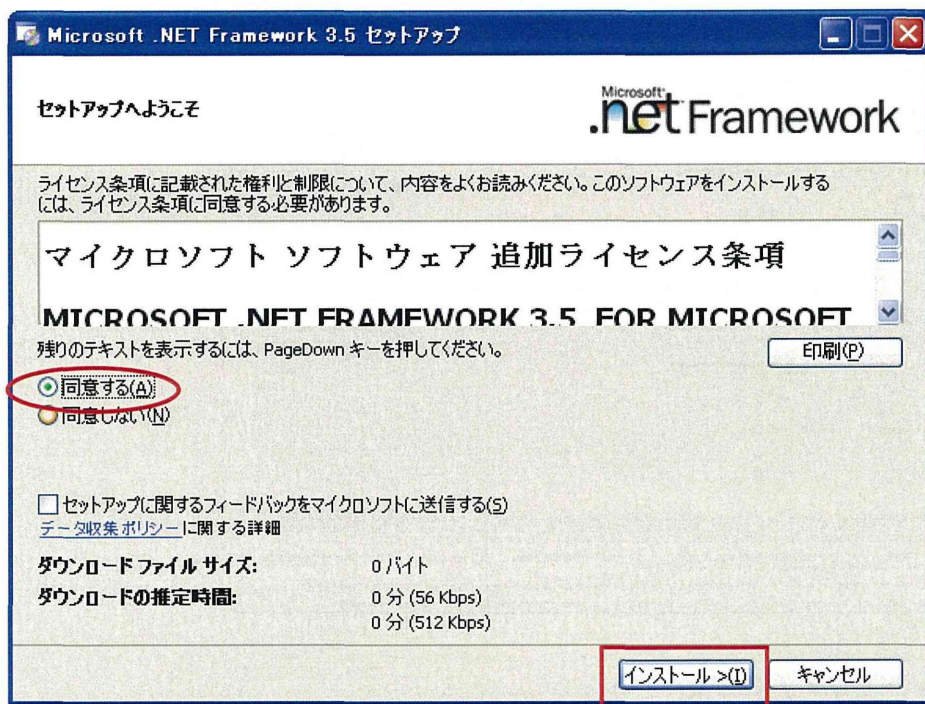
③ ファイル名が「dotNetFx35setup.exe」であることを確認し、「ダウンロード」 ボタンをクリックします。



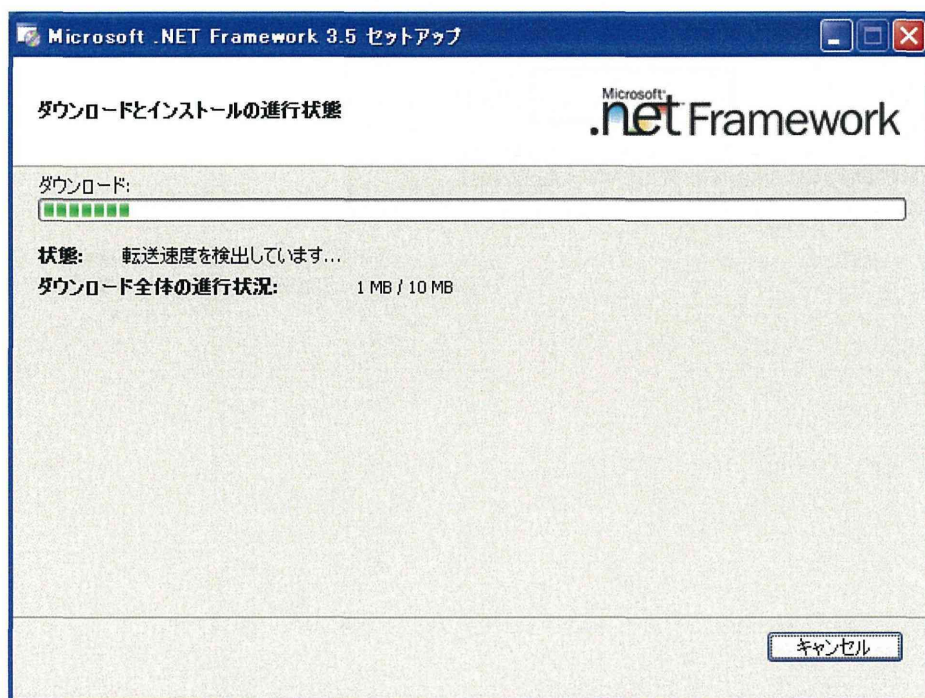
④ 次の画面が表示されるので「実行」をクリックします。



- ⑤ 使用ライセンスを確認して下さい。問題がなければ「同意する」を選択して、「インストール」ボタンをクリックして下さい。



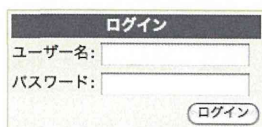
- ⑥ インストールが開始します。



資料11.

医療機器不具合・感染症報告(案)(厚労科研試作システム)

医療機器不具合・感染症症例報告（案）（厚労科研試作システム）



不具合等については、[こちら](#)までご連絡いただけると幸いです。

図 1 デモンストレーション用模擬ウェブサイト入り口画面

医療機器不具合・感染症症例報告（案）（厚労科研試作システム）

user47としてログイン中 [ログアウト](#)

1. 管理情報

報告タイトル（未報告リストを閲覧する際に使用します）

管理番号

識別番号

登録番号

既知未知

（未選択） 既知 未知

報告区分

（未選択） 15日 30日

不具合発生場所

（未選択） 国内 外国

図 2(a) デモンストレーション用模擬ウェブサイト画面（1 / 3）

不具合用語コード1	不具合用語コード2	不具合用語コード3
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
部品・構成品コード1	部品・構成品コード2	部品・構成品コード3
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

担当者連絡先

担当者氏名

企業名

部署

住所

Tel

Fax

E-mail

図 2(b) デモンストレーション用模擬ウェブサイト画面 (2 / 3)

2. 患者等に関する情報

患者イニシャル

年齢

性別

(未選択) 男 女

体重 [kg *]

転帰

診療科

不具合発生時の患者等の状況

患者等のためにとられた手当て

図 2(c) デモンストレーション用模擬ウェブサイト画面 (3 / 3)